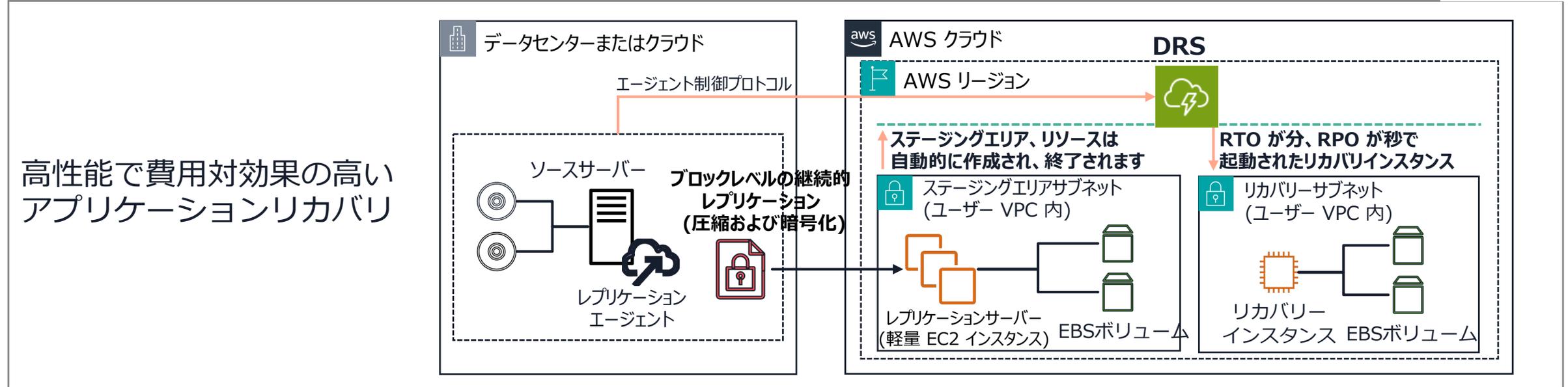


AWS Elastic Disaster Recovery (AWS DRS)



高性能で費用対効果の高い
アプリケーションリカバリ

- AWS へ継続的にレプリケーションし、有事の際には、リカバリーインスタンスで復旧
- 低コストのAWSリソースを使用して、ディザスタリカバリのインフラと運用コストを削減
- 短い復旧目標（RPOは秒単位、RTOは分単位）で復旧

料金 ※2024/6/7現在

- ソースサーバーごとの時間料金
0.028 ドル (1 サーバー/時間) *

リージョン

- 東京、大阪、シンガポール、他

- レプリケーションサーバー用のEC2、EBS ボリューム、EBS スナップショットの料金が別途必要
- リカバリーインスタンス起動時には別途料金が発生



補足説明



- オンプレミスから AWS、その他のクラウドから AWS へ継続的に複製することで障害に備えます。
- アプリケーションを数分で復元できます。
- アイドル状態のリカバリサイトのリソースにお金を払う必要はないためコスト削減できます。復旧または訓練に必要な場合にのみ、AWS に完全にプロビジョニングされた災害復旧サイトの料金を支払います。
- 無停止で訓練（テスト）を実施して準備状況を確認することができます。
- データを最新の状態で、または以前の時点から復元できるため、データを保護できます。
- ランサムウェア攻撃を受けた場合は、（ポイントインタイムリカバリを使用して）ロック解除または暗号化されていないバージョンのサーバにフェールバックできます。
- OS のバージョンやアプリケーションを問わず、同じシンプルなプロセスで操作が可能です。
- 必要な分だけ使った分だけ支払うことができます。必要に応じてサーバーを追加/削除します。